

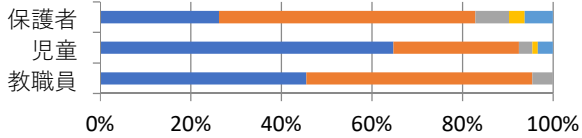
令和5年度 学校評価

■ そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思う
 ■ どちらかといえば、そう思わない
 ■ そう思わない
 ■ わからない

①いのちを大切にできる心の教育の充実といじめや不登校への細やかな対応

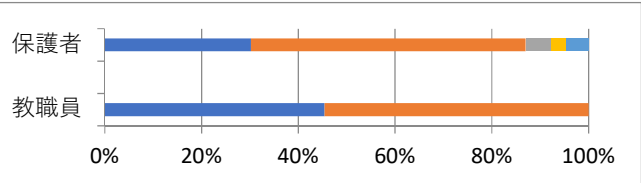
1 一人一人の児童生徒の尊重

学校は、一人一人の子どもを大切にされた指導や対応ができていますか。



2 道徳・心の教育の充実

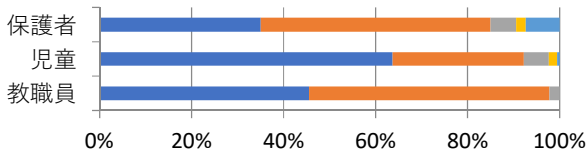
学校は、豊かな人間性を育む心の充実に努めていると思いますか。（礼儀、生命尊重、思いやりなど）



②確かな学力の向上と社会の変化に対応した教育の推進

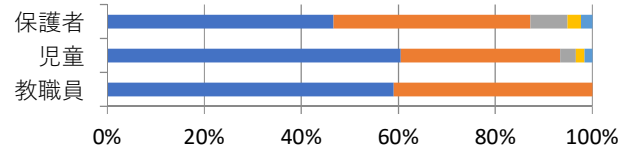
3 授業力向上

先生方は、わかる授業、楽しい授業づくりに努めていると思いますか。



4 タブレット端末活用

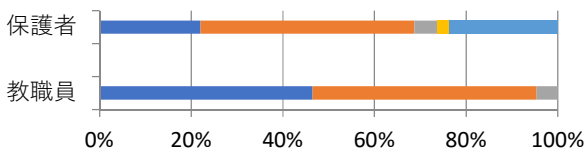
子どもは、タブレット端末を活用して学習していると思いますか。



③教員が子どもと向き合うための体制の整備

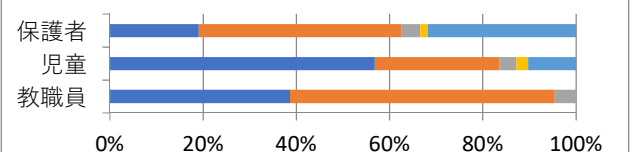
5 学校の支援体制

学校は、支援を必要とする子どもの教育について、共通理解を図りながら取り組んでいると思いますか。



6 共生社会を担う人材の育成

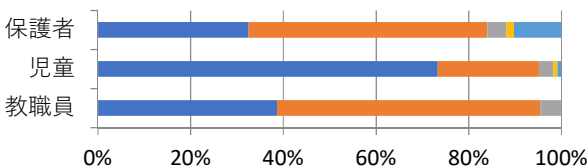
学校が行っている特別支援教育の「交流及び共同学習」等は、相互理解につながっていると思いますか。



④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進

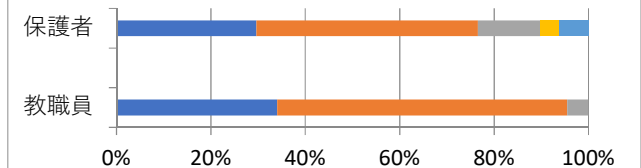
7 安全と事故防止

学校は、子どもの事故防止などの安全教育に取り組んでいると思いますか。



8 家庭や地域との連携協力

学校は、家庭や地域と連携・協力しながら教育活動を進めていると思いますか。



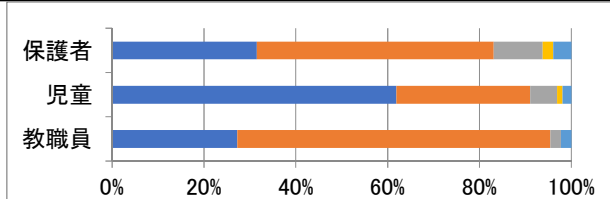
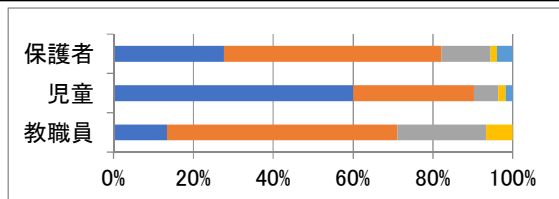
④ 学習に集中できる教育環境づくりと安全対策の推進

9 学校独自1

10 学校独自2

子どもたちは、気持ちのよいあいさつや返事をしていますか。

子どもは、意欲的に授業に取り組んでいると思いますか。



学校関係者評価

○昨今、子どもたちを取り巻く環境は家庭や地域の機能が低下する中、様々な課題を呈しているといわれてきましたが、今年の大江小学校の「ハートフルコンサート」を鑑賞しているとそのような不安感も払拭されるようでした。子どもたちが一緒になって歌や演奏に取り組み、一生懸命練習してきたことが本当に伝わってきました。「伸び伸びした歌声」そして何よりもみんなの「笑顔」が感動的でした。大江小学校教育テーマである未来の自分に向けて「挑戦」できる力の育成それからみんなが一緒になって少しでもお父さんやお母さんたちに喜んでもらえる「合唱」「合奏」にしようという「挑戦」する心意気に感動しました。お招きいただきありがとうございました。

○ 朝の全校集会（あいさつについて）と県立劇場での音楽会を見せていただきましたが、いずれもすばらしい子どもたちの活動の様子に感心しました。先生方と子どもたちの信頼感が感じられ、心に響く教育が実践されていると思います。子どもたち一人一人をつぶさに見ていくと、それぞれに課題はあると思いますが、今の実践をさらに広め深めていくことで、その解決につながっていくものと思います。益々の充実と発展を祈念いたします。

○ 本校は、本年度「挑戦」を学校経営のテーマを掲げて取り組んでおられ、先日開催された学校評議員の中で授業参観や掲示物等を拝見させていただき、本年度のテーマに沿った経営がなされていると実感しました。また、ハートフルコンサートでは、一年生が例年になく多くの演目を上手に合唱・演奏している姿を見て、まさに本年度のテーマ「挑戦」を実践されているなど感動いたしました。児童数の増加に伴い、校舎が狭溢となり、学校経営をされる上ではご苦労も多いことと思います。そのような中、校長先生をはじめ教職員の皆さまが丸となって創意工夫して「挑戦」を続けられておられるからこそ成果に繋がっていると思います。地域の一人として、微力ですがお役に立てれば幸いです。今後ともよろしく申し上げます。

○ コロナ禍で学校に行く機会が減り、行事等への参加ができずにいましたが、今年は、運動会やハートフルコンサート、授業参観等かかわることができて、とてもよかったです。児童や職員が明るく、元気いっぱい過ごしている姿を目にして、楽しい学校の様子がうかがえます。地域の一人として何か役に立つことがありましたら、お手伝いしていきたいと思ます。

○ 日頃より大江の子どもたちの健全育成、教育また安全対策にご尽力いただきありがとうございます。運動会での団結して競技に臨む姿、ハートフルコンサートで生き生きと表現する子どもたちの姿が印象的でした。先生方のふだんの適格なご指導があつてのことと思います。先日、保護者の方とお話した中で、担任の先生が字の書き方にすごく厳しくて、子どもが字を丁寧に書くようになって嬉しいとありました。字を丁寧に書く、靴をそろえる、あいさつをするということは、今も昔も変わらず大切なことと思いますので、自分もこの話を聞いて、嬉しく感じました。あいさつは、大江の子はもっと伸びしろがあると思います。例えば、学校訪問に来た大人たちに積極的に自分たちからあいさつする姿勢が見られるといいなと思います。また、車が横断のために停まってくれたら、会釈だけでも感謝の気持ちを伝えるというのも朝の見守りをしている、もっとできたらいいなと感じます。とはいえ、言われたからするのではなく、自発的にあいさつの習慣や人間力を高める行動が身についていくといいですね。今後も変わらずご指導よろしく申し上げます。